♪保護者の声♪

親に代わって教えていただきました

森 富章

数年前この勉強会の存在を知り、当時フィリピン出身の小学３年と２年の娘を連れて勉強会を訪問しました。訪問前は面倒くさがっていた娘たちでしたが、楽しく、退屈しない体験授業で入会する気になりました。

現在上は中２、下は小２までの子ども４人がお世話になっております。一番上の子からは日本語能力の不足で学校の授業で理解できなかった割り算、フィリピン人の母親が教えられない日本の生活に密着した家庭科を上手に教えていただいたと聞いております。親がうまく教えられないことを代りに教えていただいて、先生方には本当に感謝しています。今後ともよろしくお願い致します。

My experience in Japan with my son

河原ローズマリー

2015 年 8 月に 9 歳の息子とフィリピンから日本に来ました。教会の帰り道、市民会館のイベントでこの日本語教室の人に出会いました。大貴は小学 3 年生でしたが、まったく日本語が判らないし、恥ずかしがりで私の後ろに隠れてばかりいました。２年間ぐらい土曜日は勉強の終わるまで常盤平教室の近くで待っていました。

「おや子会」や「バスハイク」も一緒に参加して楽しい思い出です。６年の授業参観の時、大きな声で発言できて他の親から「大貴君変わったね」と言われました。高校受験に向けては多くの先生が心配して家族みたいに色々なアドバイスもしてくれました。この会でたくさんの手助けをしてもらえたことに感謝しています。

♡ご寄付をありがとうございました♡（敬称略、順不同）　2021 年 12 月～2022 年 3 月

衣笠泰弘・佐谷戸アメル・林正信・北山理恵子・吉谷俊子・ダラン優那・小井戸大介・小井戸洋子・大嶋光子・三石治子・海老名みさ子

理念：当法人は地域に居住する日本語を母語としない子どもたちを対象に、真の自立のための日本語・学習支援活動を行い、広く公益に貢献することを目的とする。　定款より

❤寄付のお願い❤

外国人の子ども支援を充実させるために、当会の理念をご理解いただき、あなたの援助が必要です。ご支援をよろしくお願いします。

❤寄付金：一口　1,000 円（一口以上）

❤寄付振込先：

①郵便局（ゆうちょ銀行）　郵便振替口座：No. 00220-2-140682

加入者名：NPO 法人外国人の子どものための勉強会

（払込取扱票を使ってゆうちょ銀行口座から振り込みますと手数料は掛かりませんが、今年から現金振り込みには 110 円掛かります。）

②銀行　千葉銀行　南流山支店　　普通口座：3193898

口座名義：外国人の子どものための勉強会　代表　海老名みさ子

❤当法人への寄付は、「認定 NPO 法人等寄附金　特別控除」の対象となり、確定申告の際に優遇されます。

➡編集後記⬅　今号で初めて２人の親御さんに投稿をお願いしました。小３から約６年間も通ってくれたことに感謝の気持ちです。先日久し振りに会った時、すっかり大人っぽくなり成長した姿に驚くと共に嬉しかったです。（I.T）

認定 NPO 法人
外国人の子どものための勉強会
Educational Support for Children from Overseas
ESCO かけはし
会報 Vol. 27
2022 年 4 月 9 日 発行

〒270-0034
千葉県松戸市新松戸 7-517
TEL 047-345-2051
Email：gaikokukodomo@msn.com
URL：https://gaikokukodomo.wordpress.com
https://www.facebook.com/gaikokukodomo

中３生、実力を発揮できて進路決定

入試対策教室

旅立ちの季節、当会の小学校６年生、中学３年生は新たな１歩を踏み出しました。なかでも中３生は、外国人中学生にとって大きな壁である高校受験を乗り越えました。千葉県の公立高校の入試では、来日３年以内なら作文と面接、３年以上なら日本人と同じように教科試験を受けなければなりません。しかも昨年から入試は原則的に１回となりました。

当会では中３生に定例教室で、作文、苦手な教科などを指導しています。また例年、10 月から翌年３月まで入試対策教室を開設して、国語、英語、数学３教科の基礎力支援をしています。今年度はコロナ禍で休講はあったものの、中３生 10 名のうち９名はどちらの教室にも参加しました。漢字交じりの作文を何本も書き上げたり、過去問に取組んだり、生徒は冬休みも返上して勉強しました。また入試対策教室のスタッフには全教室から総勢 29 名もが参集し、生徒の熱意に答えました。

生徒たちはコツコツと実力を積み上げ、希望の高校への入学を果たしました。おめでとうございます。

（神山 記）

進学先

千葉県立松戸国際高校	１名
千葉県立流山北高校	２名
千葉県立沼南高柳高校	１名
松戸市立松戸高校	１名
柏市立柏高校	１名
私立渋谷教育学園幕張高校	１名
私立日本体育大学柏高校	１名
私立関東国際高校	１名
多文化フリースクールちば	１名

努力が実ったね！

▲３年生を送る会

生徒へのアンケートより

❤高校ではもっともっと勉強したいと思います。模擬国連部に入るつもりです。（イギリス　S.C）

❤この教室の雰囲気がよく、学校とは違う友達ができました。（ネパール　S.M.B）

❤数学がよくできるようになりました。高校ではテニス部に入りたいです。（フィリピン　D.K）

❤短い期間でしたが一生懸命勉強しました。バトミントン部に入りたいです。（パキスタン　A.S.F）

❤日本語が少しわかるようになりました。バレーボール部に入りたいです。（ネパール　S.M）

❤教科の勉強をがんばりました。サッカー部に入りたいです。（ネパール S.M）

❤日本語を勉強し、高校の勉強にしっかり取り組みたいです。（タイ　R.T）

○ 今後の予定 ○

・１学期の定例勉強会	4/5～7/20	・常盤平土曜教室	4/9～7/16
・常盤平火曜教室	4/5～7/19	・文化ホール教室（土曜）	4/9～7/16
・新松戸教室（水曜）	4/6～7/20	・総会	5/15（日）
・常盤平木曜教室	4/7～7/14	・夏休み教室	7/26～7/30（連続 5 日間）

4. 4. 23

常盤平 火曜教室

初心を忘れずに

16 年前日本語文法講座を受講した際に知り合った友人に誘われて入会しました。大人に日常会話を教えることが多少ありましたが、子どもに教えるのは初めてで不安でした。

最初はある程度日本語を話せる小学生を担当して、教室にある教材や JSL カリキュラムを参考にしながら教えてきました。全く日本語が理解できず教室でポツンと座っている子どもを何とか助けてあげたい、学校の勉強に少しでもついていけるようになってほしいという気持ちで続けてきました。子どもたちと接して私の方が元気をもらえることもあり、微力ながらあと数年は継続していくつもりです。（田窪 記）

元気に勉強しています

新松戸教室(水曜)

楽しく学んでいます

野球少年が英語に目覚めた！

将来の夢はプロ野球の選手と野球部で頑張る子が通っています。「野球優先！勉強は二の次。お母さんはとても心配、成績が良くないのでこのままでは高校にも行けない、何とかしてほしい。でも本人は野球推薦で行ける。ここに来るのも仕方なし」これが教室に参加当初の様子です。でも今は違います。「大谷翔平選手のように世界で活躍するにも、普通の社会人になるにも今は英語の勉強が大切」と遅刻もせずに通う、まじめな生徒です。あれれ、本人は一生懸命だけど、簡単な言葉がわからない、マザーが He にファザーが She に。根気強く基礎から指導開始です。（森田 記）

常盤平 木曜教室

休講中の学び、取り戻そう

「木曜教室がお休みの間、学校の国語の授業は半分も理解できなかった」。フィリピン出身の中学 2 年の女子生徒は 3 月 17 日、私にそう打ち明けました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、木曜教室は 2 月の初週から 5 週間にわたり休講。この間、なかなか疑問点を解消できないままだったそうです。

女子生徒と私は国語の教科書を開き、8 ページにわたる説明文の 1 文 1 文の意味を確認しました。指示語や熟語が混ざった文章に苦戦する女子生徒でしたが、「全部理解したいから、休み時間はいらない！」と熱心に取り組んでいました。（金 記）

生徒の理解度に合わせて説明

教室名	場所	時間	生徒数（内訳）	スタッフ
常盤平火曜教室	常盤平駅前教室	16:00～17:30	小学生３名（中国、フィリピン）	4名
新松戸教室（水曜）	新松戸市民センター	16:30～19:30	小学・中学・高校生9名（中国、フィリピン、スリランカ、USA、ベトナム）	9名
常盤平木曜教室	常盤平駅前教室	17:00～19:00	中学・高校生６名（フィリピン、スリランカ、モンゴル、アフガニスタン）	5名
常盤平土曜教室（午前）	常盤平駅前教室	10:30～12:00	小学生４名（カナダ、モンゴル）	4名
常盤平土曜教室（午後）		13:00～14:30	小学生３名（中国、ベトナム、ナイジェリア）	3名
文化ホール教室（土曜）	文化ホール国際友好ルーム	15:30～17:30	中学生14名（中国・イギリス・フィリピン・ネパール・タイ・パキスタン）	15名
入試対策教室（日曜）	ゆうまつど 他	13:30～15:30 13:30～16:45	中学生９名（フィリピン、ネパール、イギリス、タイ、パキスタン）	29名

2022年3月20日現在、　生徒総数：３９名、　スタッフ総数：４０名（入試対策教室を除く）

常盤平 土曜教室

かるたとりに一喜一憂

コロナ感染予防のため午前午後に分かれている教室は少し寂しくなりましたが、先生とマンツーマンで和気あいあい楽しく日本語学習をしています。勉強終了後は楽しみなゲームです。人気は“かるたとり”。全員先生の読み上げる日本語を聞き逃さないよう集中し、素早く『はい！』と元気よくカードをゲット。最後に手許のカードを数えて、一瞬一喜一憂それぞれ仲良く帰り支度です。3 学期に入ると教室の欠席者も増え、話し合って 1 ヶ月閉鎖しました。再開後は残り少ない時間を楽しく満足できる年度末にしたいと思っています。（細谷 記）

6 年生 4 人とはお別れ

文化ホール教室(土曜)

漢字は書き順からしっかりと

中 3 生、受験勉強に燃える

1 月 8 日（土）から 3 学期が始まりました。生徒 15 人のうち、3 年生が 10 人、入試が近づいて、勉強に熱が入ってきました。そんな中、コロナ感染の拡大で、学級閉鎖が増えて、教室も 2 月 5 日から休室にしました。しかし、3 年生は入試対策室を日曜から土曜に変更し、国語だけを継続しました。また、適宜、個別に英語や数学を学習しました。

3 月 12 日から教室を再開し、19 日には「3 年生を送る会」を開きました。次のステップに向かって、元気に前進して行ってほしいです。（吉道 記）

指導の実践方法を学ぶ

小学生スタッフ会議

私たちは日本語を教えるボランティアとして研修の場が必要であると考え、これまで何回か勉強の会を開いてきました。その中で学校の先生、スクールソーシャルワーカーの方々などに話を聞く機会も持てました。そして昨年度から、3 グループに分かれて以下の課題に取り組みました。

A：多くのテキストの中から全員が共通して使える一冊を選び出す。
B：国語の教科書「ことばの学習」の部分を学年ごとに表にし、すぐ使えるように各ペ-ジを拡大コピ-する。
C：日本の伝統的な行事を教えるにはどうしたらいいかを考える。

今年度は、みんなで選んだテキストを購入して勉強することにました。講師には、当会の新松戸教室のスタッフでもある南部篤子さんに頼みました。南部さんは公立学校や日本語学校で豊富な指導経験があるので、具体的な実践方法について話してもらいました。今後は、学んだことを実践し、話し合い、日本語支援を高めていきたいと思います。（橋田 記）

雨の中、3 年ぶりに出展

みらいフェスタ 2022

3 月 26 日(土)10 時半から松戸中央公園で開催された「みらいフェスタ」に、当会も 3 年ぶりに出展しました。当日は曇りのち雨の天候のなか、70 人以上の親子が当会ブースに立ち寄ってくれました。中でも恒例の「羊の中に犬が一匹」ゲームが一番人気でした。雨にもかかわらず、ゲームに集中して漢字を探す子どもたちの様子がとても印象に残りました。

今回新しく作成した「のぼり」や積極的に声かけしたお陰で、数多くの出会いがあり、多いに当会の PR になりました。お昼過ぎに雨が激しくなり、早めに撤収しました。支援していただいたスタッフの方々、どうもありがとうございました。(福島 記)